

# いきがい

発行日：平成18年10月1日  
 発行者：南足柄市シルバー人材センター  
 企画・編集：会報編集委員会  
 発行所：〒250-0105 南足柄市関本403-2  
 電話：72-0789  
 FAX：73-4055  
 ホームページURL：  
<http://minamiashigara.hp.infoseek.co.jp>

豊かな経験 生かそう技術 「生きがいを仕事の中に得て」

## 目次

豊かな経験 生かそう技術	1
理事長あいさつ	2
総会報告	2
新役員紹介	3
新班長紹介	3
特集 見守りボラ!①	4
特集 見守りボラ!②	5
互助会日帰りバス旅行	6
表彰・編集後記	6



再生自転車販売会のお知らせ  
 日時：10月22日(日)10:30～  
 場所：南足柄市リサイクルセンター  
 ※ 購入希望者が多い場合は、  
 抽選になります。

本号の表紙はリサイクルセンターで自転車再生に従事する松井会員と古市会員です。両会員は10年以上のキャリアの持ち主で、毎月15台程度の自転車を再生しています。駅前などから撤去された放置自転車を丁寧に部品単位に分解し、使える部品を取出し、新しい塗装などを施して修理後に再生自転車として組立てます。また、鍵やベルは新品を取り付ける特徴も加えています。再生自転車の販売会には、毎回多くの購入希望者が来場する

ために、抽選で購入者を決め、価格も4～5,000円程度と手ごろなため殆んど完売します。

両会員は販売会で人気のある3段ギヤ付きやママチャリタイプの再生に力を注いで居られます。今後も鉄屑処分寸前の自転車に新しい命をふきこんで、市民の皆さんに喜んでもらえるよう再生台数を増やしていきたいと頑張っておられます。



《 毎回、大盛況の販売会。》

用意した再生自転車は1時間ほどで完売です。

(取材：会報編集委員 藤山)

注意  
する

される  
仲間で

事故  
無くす

山形県安全標語最優秀作品 尾花沢市 池田誠一氏

# 就任のあいさつ

「平成18年度事業計画の実施にあたり」

理事長 菊地 亨



秋色いよいよ深まり、お忙しい毎日をお過ごしのことと思います。

さて、当シルバー人材センターも4月に草柳新事務局長を迎え、6月より私をはじめ、一部理事も入れ替わり、執行体制も軌道に

乗り、各部会共に頑張っております。

当センターは、事業実績をわずかながらですが着実に伸ばしているものの、指定管理者制度導入により公共機関からの委託事業の縮小や企業受注の減少等仕事量が大幅に減っています。その一方、団塊世代の一斉退職を控え益々会員が増えることが予想される中、当センターも新しい取り組みが求められています。

平成18年度の主要事業内容としましては、①増加が予想される事務系職種の開拓、職業紹介・人材派遣業への取り組み、技能講習会の開催等就業機会の開拓の確保。②役員、委員会活動の充実、コンピュータシステムの充実による事務の合理化を進め、より充実・安定した組織基盤を作る。③会員の自主・自立、共働・共助の基本理念を基にした健康で働ける喜びを感謝しながら、互助会活動や奉仕活動の実施といった会員活動の強化と充実。以上の3点を柱に活動を進めております。

会員の方々が今まで培ってきた技術や特技を生かせること、また一方で、センターで受注する職種の変化にも対応できるよう取り組んでいきますので、皆様のご意見・アイデアを是非お聞かせください。そしてただ単に就業したいというだけでなく、ボランティア活動、教養文化活動、健康の増進等、それぞれの目的を持ち地域社会とのコミュニケーションを図り、社会貢献できることが私達の生きがいと健康につながっていくことと信じています。

最後に何より安全が第一です。安全は『一人ひとりが注意をし、絶対に怪我をしない、させない。』を合言葉とし、仕事に見合った保護具を必ず着用して、自分の身は自分で守るということを忘れずに仕事に取り組んでください。今後とも、どうぞ事業計画実現に向けて、会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

## 総 会 報 告

### 平成18年 第1回通常総会

本年度の事業計画と収支予算に係わる3月総会は、3月16日、278人が出席し、盛会のうちに行われました。

事業計画では、「就業機会の開拓・確保」「組織基盤の充実・安定」「会員活動の強化と充実」の3つの重点事項が掲げられ、それぞれについての具体的計画案と総額1億4千3百万円余の18年度予算が承認されました。



### 平成18年 第2回通常総会

5月26日に、文化会館において今年に入って2回目の総会が、会員259人の出席の中で行われました。

まず、平成17年度の事業報告並びに収支決算が承認されました。次に、任期満了による役員改選が行われ、次頁に記載の16人の理事が選任され、引き続き、別室で全理事による三役の互選を行った結果、菊地亨理事長、瀬戸昇専務理事、草柳貞夫常務理事の執行体制が決まりました。また、4年に亘り理事長を務めた月村前理事長が退任のあいさつをされました。長い間ご苦勞様でした。

# 新役員紹介

H18.9.30現在（任期：平成18年度～平成19年度）

## 理事（十六名）

専務理事 瀬戸 亨  
常務理事 草柳 貞夫

理事 総務部長 草山 優治  
総務副部長 柴山 惠輔  
総務部会長 遠藤 廣子  
総務部副会長 大館 武子  
山崎 利道

事業部長 橋詰 富男  
事業副部長 池田 昭夫  
事業部会長 橋本 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫

事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫  
事業部副会長 池田 昭夫

## 監事（二名）

安達 美一  
瀧澤 成元

## 安全管理委員会（五名）

委員長 池田 郁夫  
副委員長 関 雅夫  
委員 清水 進治  
委員 鈴木 重雄  
委員 草柳 貞夫

委員 草柳 貞夫

## 自主事業推進実行委員会（八名）

委員長 神戸 哲二  
副委員長 菊地 篤子  
委員 豊田 照夫  
委員 草柳 貞夫  
委員 他二名



平成18年度 5月臨時理事会の模様  
(文化会館楽屋にて:H18.5.26)  
総会で16人の理事が承認されると、別室に集り三役(理事長・専務理事・常務理事)の互選が行われます。

## 適正就業推進委員会（五名）

委員長 生沼 仙三  
委員 草山 優治  
委員 鈴木 美知子  
委員 橋詰 富男  
委員 草柳 貞夫

## 配分金検討委員会（七名）

委員長 石井 俊行  
委員 小澤 公生  
委員 柴山 優輔  
委員 草柳 貞夫  
委員 橋本 昭夫  
委員 橋詰 富男  
委員 草柳 貞夫

## 会報編集委員会（五名）

委員長 山崎 利道  
副委員長 藤山 正昭  
委員 大館 武子  
委員 加藤 富江  
委員 草柳 貞夫

## 地域班長連絡会（十九名）

会長 吉沢 清  
副会長 加藤 富士江  
班長 山口 岩男  
宮本 義雄  
上野 孝一  
諸星 建次  
石野 光男  
小泉 辰雄  
田中 政次  
内山 保次  
庄司 環  
佐藤 信  
野口 道雄  
力石 清  
石塚 邦男  
露木 義夫  
鈴木 美知子  
清水 貞夫

沼田・三竹・いずみ・矢佐芝  
飯沢・大雄町・広町  
関本  
壺下・竹松  
中沼  
狩野・向田  
福泉・雨坪  
弘西寺・荻野  
和河原(上)  
和河原(下)  
駒形新宿・生駒  
山崎  
日向・日影・板屋窪・Gヒル  
台河原  
岩原  
班目・千津島  
下怒田・上怒田  
内山  
矢倉沢・地藏堂

※ 班員数の増減により、大雄町・広町・向田・和田河原等の班編成が変わりました。ご注意ください。

## 互助会役員会（七名）

会長 鈴木 美大  
副会長 加藤 功子  
幹事 池田 幸子  
池田 幸子  
池田 幸子  
遠藤 廣夫  
草柳 貞夫



会報編集委員の五名です。よろしくお願します。

## 南足柄市シルバー人材センターが実施する 「子ども見守り」ボランティア活動に参加してください

シルバー人材センターでは、身近な地域の地理感覚や経験、知識を活かして、不審者に行動を起こさせない地域環境作りを積極的に行なおうと思います。



### 不審者発見のポイント

- ◎ 顔が判別できないように帽子を深くかぶったり、マスク・サングラス等をしている者。
- ◎ 児童・生徒が集っている場所（公園・グラウンド）やその周辺で、児童・生徒の動向を必要もなく監視したり、うろついている者、あるいは児童・生徒の後を追尾している者。
- ◎ 児童・生徒が利用する自転車置き場やその付近でウロウロしている者。
- ◎ 児童・生徒が集る場所やその周辺をうろつき、自分の子どもや友達の子どものいないのに、カメラ・ビデオ等を所持したり撮影している者。
- ◎ 車で、児童・生徒が集る場所やその付近を行き来したり駐車している、あるいは児童・生徒の後を低速で追尾している者。

「子ども見守り」に参加して

代表 池田 郁夫



すでにご存知の通り、全国的に児童・生徒を狙った犯罪が多発しています。現在、市内に19団体1240名の多くの方が暫金時隊や、それに類する諸団体が南足柄市を犯罪の無い明るい町になるよう自主防犯活動を推進しています。

当シルバー人材センターも県シ連より要請を受けて、前事務局長の鈴木さんに音頭を取っていただき、2月22日に参加者を募ったところ20名の方が事務局に集合してくれました。そこで、自己紹介、ボランティアの目的等の説明を受け、黄色の防犯腕章とシルバー人材センターの帽子を着帽して、直ちに南小校区と大雄山駅周辺に声かけ「こんにちは」活動を実施しました。

以後、第3金曜日の15時にセンター事務局に集合して、1、2、3班に分かれて一時間前後を目処に活動を推進しています。

今後は、もっと仲間を増やして「楽しく」をモットーにお互いにふれあいを深めながら地区単位での防犯活動とシルバー人材センターのPRも兼ねて推進していけたらと考えていますので気軽に参加してください。お待ちしております。



8人の女性会員も活躍中です。

不審者を発見した場合は、「こんにちは」など一声かけてみましょう。  
 そのような状況にない場合は、躊躇することなく「110番」通報してください。

現在、仲間は21名！

菊地 篤子



自然豊かな南足柄の街にも小さな事件を耳にすることが多くなったこの頃です。全国的に幼い子どもを狙った犯罪が多く、胸が痛む出来事ばかりです。当センターではこのような事件を未然に防止したいという気持ちで、今年の2月に「子ども見守り」ボランティア隊を発足して、毎月活動をしています。

地域に詳しい人を先頭にセンター事務所に近い関本・飯沢・狩野・大雄町の地域を二手に分かれて歩き、神社や公園を主に不審者が潜んでいないか見回りしたり、学校周辺や下校途中の子ども達に大勢で声を掛けています。

また、私達が不審者と誤解されないように注意を払い時には大人達にも言葉をかわして「シルバーの会員による子ども声掛けの巡回活動」を多くの人々に知ってもらいたいと思います。

今後は、回を重ねていくうちに関本地区方面だけでなく北足柄、福沢、和田河原、岡本、岩原方面へ範囲を広げて子ども声掛け見守りをするように話合っています。

またボランティアに参加する会員の顔・名前を覚えて、センター会員同士の楽しい親睦ができることを願っています。8月にはボランティアに参加しているメンバー全員でお昼を一緒に食べました。とても楽しかったですよ。

**見守りボランティア**  
**いっしょに活動したい方**  
**メンバー募集！**

※ お電話でお申し込み下さい。  
 (72-0789)

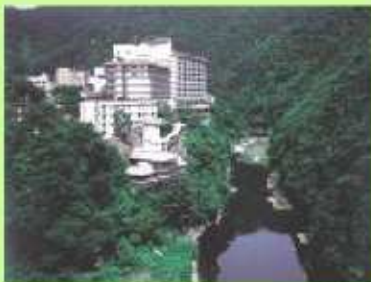
随時受け付けます。

見守りボラ班 池田郁夫  
 橋本昭子

もしくは事務局 津田 まで

**秋から 冬に かけてのセンター行事予定**

働くこと以外にも様々な活動を行っていますので、奮ってご参加ください！



👉 互助会主催  
 1泊バス旅行

日程: 11月13日  
 ~14日  
 場所: 会津方面



👉 冬のはればれ市

日程: 12月中旬  
 場所: りんどう会館前

👉 奉仕活動

日程: 11月下旬  
 場所: 市内幼稚園



👉 賀詞交換会  
 & 安全講習会

日程: 1月19日  
 場所: 和田河原公民館



## 互助会主催 日帰りバスツアー

去る9月8日に甲府・北杜方面へ行って参りました。甲府物産館でお土産を買い、ワイン工場を見学しました。物産館では七色山野菜わさび漬けが人気があったようです。その後、北杜明野農場にてジャガイモ掘り、ぶどう園では巨峰の食べ放題など秋の味覚を味わいました。

バスの車窓からは、県道沿いに広がる風に揺れるススキの穂がとても綺麗でした。一方、バスの中ではカラオケなどを歌いながら、また、美味しいものを食べながら、飲みながら、和やかな雰囲気の中に無事に行って参りました。参加された皆様、ありがとうございました。11月には、1泊旅行を計画しています。こちらも多くの参加者をお待ちしています。  
(互助会役員一同)



### 会 員 表 彰

平成18年第1回通常総会での会員永年就業表彰は以下の13名です。おめでとうございます。これからも益々ご活躍されることと思います。



会員永年就業表彰（就業活動6年以上）  
池田 恵行 磯崎 保 大河内満知子  
釧持 高明 斉藤 正雄 下田 兼正  
高嶋 稔 高橋 孝三 田中 昇  
仁科 勉 三好フミ卫 柳下 文男  
湯川 正夫 (敬称略)

### お 知 ら せ

当初、10月に予定されていたセンター事務局の移転話は延期されました。今後どうなるかは……未定です。

### 編 集 後 記

会報「いきがい」の発行・配布は、昨年までは会員と関係機関のみとなっていましたが、シルバー人材センターの存在をより多くの方々に知っていただくため、今回から市内全戸を対象とした回覧方式も取り入れ、発行部数を増やしました。

限られた予算の中で取り組まざるを得ませんでしたので、“市内回覧”はモノクロ印刷になりましたが、最終ページの編集を“会員向け”と変え、センターのPRを載せています。是非そちらの方もお読みください。これを機会に市民の皆様方から、少しでもお仕事をいただければ幸いかと存じます。

(会報編集委員長：山崎 利道)